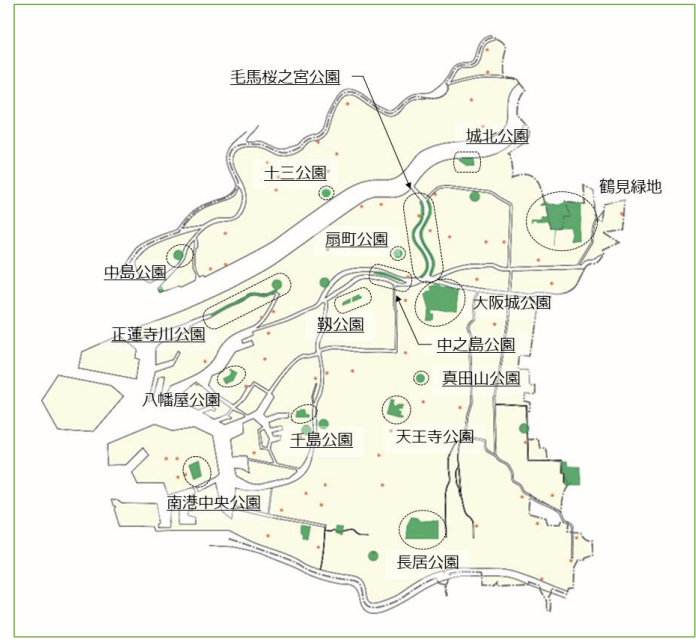


大公園（中之島公園ほか10公園）の魅力向上に向けた基本方針 概要版

序章 基本方針策定の背景

- 都市公園は時代の要請に応じて多様な機能・効果を有するようになり、現在では様々な人が様々な目的でその効用を享受しています。
 - 大阪市では、園内に大規模な観光・集客施設などがある大公園（大阪城公園、天王寺公園（一部）など）の管理運営に民間活力を導入し、魅力向上を図ってきました。
 - 今後、その他の大公園（中之島公園ほか10公園）についても、各公園の特性に応じた魅力向上を図るため、「大公園（中之島公園ほか10公園）の魅力向上に向けた基本方針」を策定します。
- ※ 本方針では、概ね10ha以上の都市公園又は公園事務所があり地域の基幹となる都市公園を「大公園」としています。



中之島公園ほか10公園

- 中之島公園
- 扇町公園
- 毛馬桜之宮公園
- 靱公園
- 千島公園
- 真田山公園
- 中島公園
- 十三公園
- 城北公園
- 南港中央公園
- 正蓮寺川公園



第Ⅰ章 都市公園の現状とこれまでの取組

都市公園を取り巻く状況

持続可能な開発目標（SDGs）

社会情勢などの変化

- 人口減少・少子化・高齢化
- 新型コロナの拡大 など

大阪市営公園に関する状況

- 公園の整備状況
- 公園緑化事業予算の推移
- 公園における市民との連携

都市公園に関する近年の施策

国の動向（新たなステージに向けた緑とオープンスペース政策の展開について）

- ストック効果をより高める
- 民との連携を加速する
- 都市公園を一層柔軟に使いこなす

大阪市の動向

- 新・大阪市緑の基本計画 ○関連計画
- 花博30周年記念イベントを契機とした新たな公園活用

大阪市営の大公園に関するこれまでの取組

魅力向上の取組（民間活力の導入）

- 指定管理者制度（長居公園など）
- 公園施設設置管理許可制度（中之島公園など）
- 各制度の組み合わせ（大阪城公園など）



大公園（大阪市営公園）の魅力向上に向けたマーケットサウンディング（市場調査）

- 中之島公園ほか10公園を対象に、魅力向上のアイデアを募集

第Ⅱ章 大公園の魅力向上に向けた共通の考え方

- 都市公園は、良好な都市空間を形成する基盤施設としての公共性と、誰もが公平かつ多目的に利用できる場としての公共性を有しています。その中でも大公園は特に多様な機能を有し、地域・都市の活性化拠点となるポテンシャルも有しています。
- これらの特性を踏まえ、魅力向上を図る上で共通する3つの考え方を設定します。

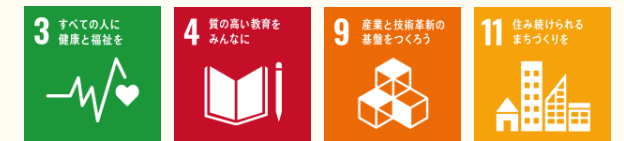
都市の基盤施設・地域の拠点としての質の高い公共空間の確保

- 都市公園は都市の中の貴重なみどりのオープンスペースであるため、公共性を確保し続けながら、機能を最大限に高めていくことが重要
- 既存ストックの有効活用などの創意工夫を凝らしながら良好な維持管理を持続的に行い、質の高い都市空間を維持・創出していく



公園の新たな使い方・楽しみ方の促進

- 現在の公園利用などにも配慮した上で、公園の新たな使い方・楽しみ方を提供し、市民生活の質の向上を図る
- 「新たな生活様式」の実践にも貢献する



公園の特性に合わせた官民連携による公園マネジメントの導入

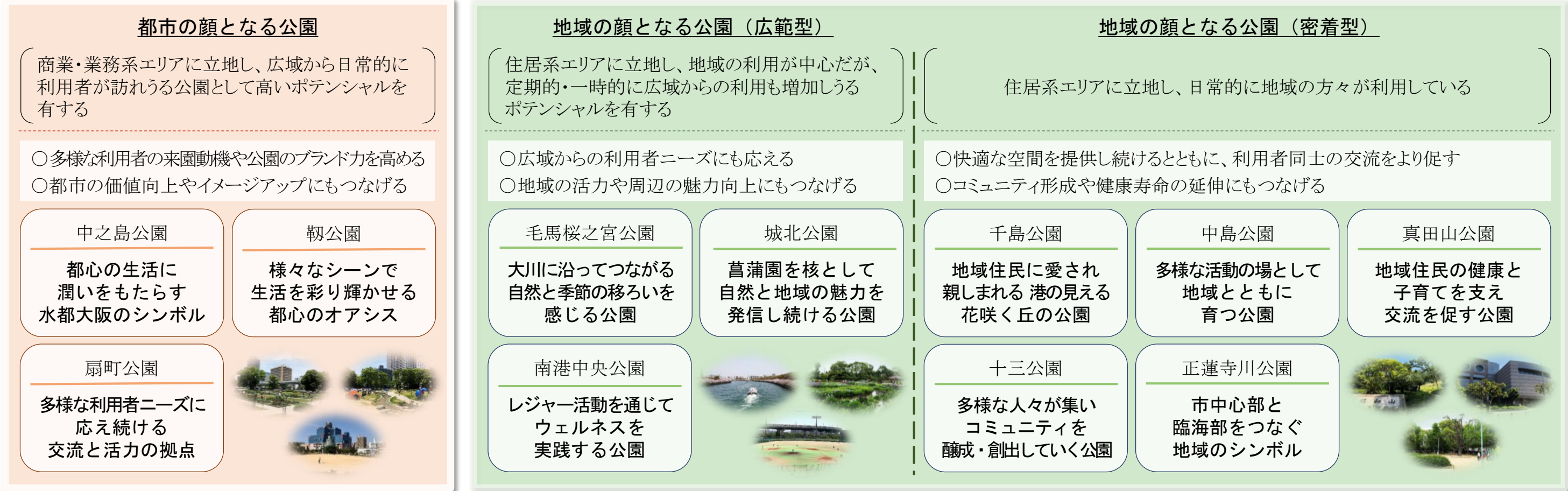
- 市民・民間事業者・行政などからなるプラットフォームの構築などにより、公園での活動とその効果が周辺にも派生していくよう、公園の特性に応じた最適なマネジメント手法を導入する



大公園（中之島公園ほか10公園）の魅力向上に向けた基本方針 概要版

第三章 中之島公園ほか10公園のコンセプト

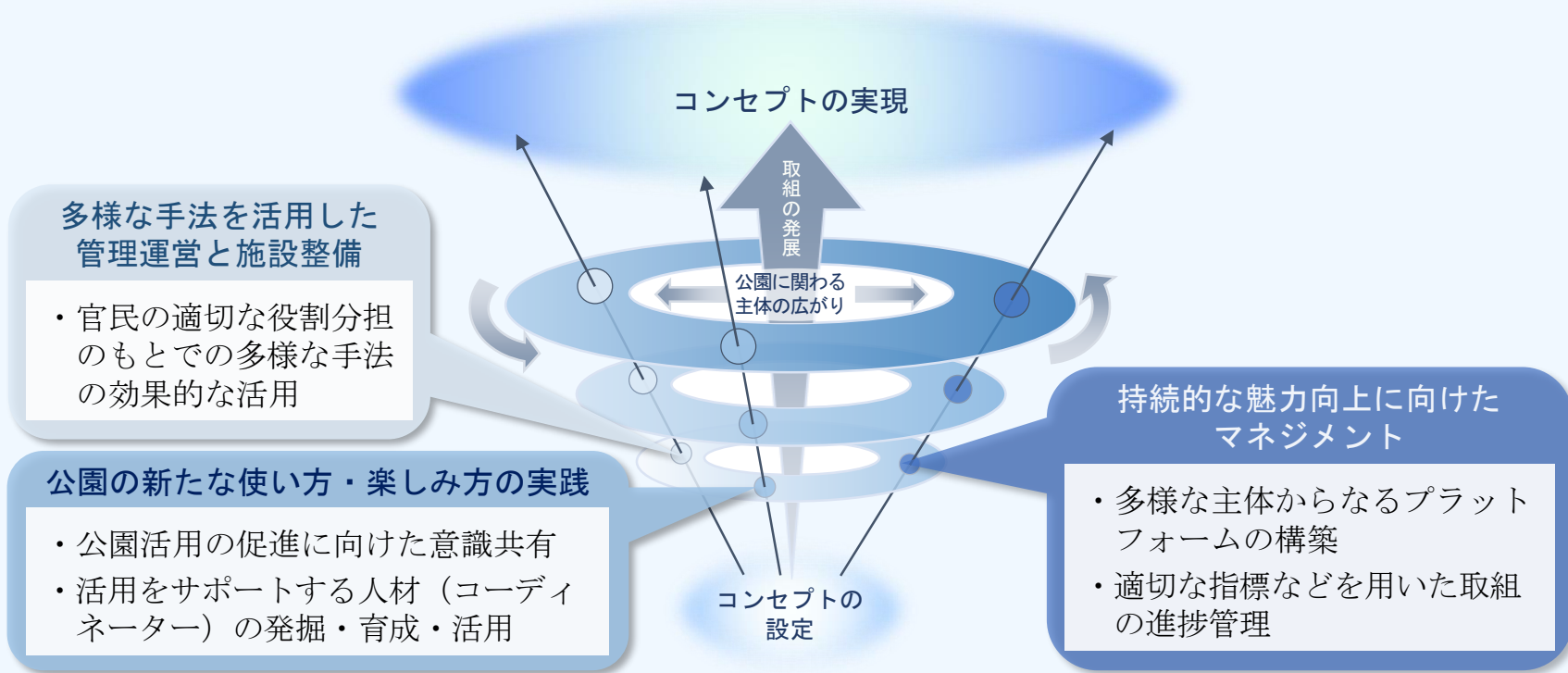
■立地特性や主な公園施設、想定される利用者特性を踏まえて分類した上で、各公園の特性に応じたコンセプトを公園ごとに設定します。



第四章 中之島公園ほか10公園の魅力向上に向けた取組

■都市公園が有する公共性を確保しつつ、様々な資源（人材や資金など）を公園に呼び込み続けながら、魅力向上に向けた取組を展開していきます。

コンセプトの実現に向けた有効な取組と展開イメージ



中之島公園ほか10公園における取組の方向性

